

令和6年度 農政部優良工事施工者表彰

可茂農林事務所長表彰

施工者名	株式会社御嵩重機建設(可児郡御嵩町)
工事名	県営ため池等整備事業 真名田地区 真名田ため池工事
工事の概要	施工場所: 可児郡御嵩町中字真名田洞地内 ため池改修工事
	工事内容: 盛土工 V=3,539㎡、切土工 V=4,133㎡ 付帯工(天端工 L=65m、取水設備工 1式) 仮設工 1式、操作室建築工 1式



上流側



下流側

主な推薦事由

1 困難克服(2) 周辺水環境への対応

施工期間中、ため池内に堆積した泥土が流出しないよう、ため池内外に沈砂池を設置し、仮設配管及び仮設ポンプで上澄みを排水することで下流への濁水流出防止に努めた。



2 創意工夫 仮排水・仮設道路の設置

工事落水時の泥土流出防止のため、上流の濁りが無い位置まで仮設配管を設置した。また、仮設道路で現地に精通した知見により地元地権者との調整を図り、堤体下流側に仮設道路を設置したことで大幅な仮設費の削減につながった。



3 創意工夫 新技術の採用

自動追尾式測量機器及びモバイル機器を活用することにより、一人での測量が可能となり人員の削減及び測量ミス防止を図った。



4 地域貢献 地元要望への対応

受益者である地元水利組合からの要望に応じ、現場下流水路の分水施設を改修し、利便性向上を図った。



5 困難克服(2) 周辺環境への対応

本ため池の周回道路は上流部の親水公園から続く遊歩道となっている。今回工事で遊歩道からため池内に仮設道路を設置した箇所に、仮設道路撤去後、樹木の移植を行い周辺環境に配慮した。



6 創意工夫 品質確保への取り組み

コンクリート打継材を使用したことにより、打継面からの漏水をなくすと共に、従来の高圧洗浄等により発生するアルカリ性の濁水を抑えることで、周辺の水環境への水質汚濁に配慮した。



令和6年度 農政部優良工事施工者表彰

可茂農林事務所長表彰

施工者名	株式会社ニシノ(加茂郡白川町)
工事名	県営経営体育成基盤整備事業 佐見久室地区 第1号工事
工事の概要	施工場所: 加茂郡白川町下佐見地内
	工事内容: ほ場整備工 A=4.3ha 用水路工 L=205.7m(パイプライン)



施工前



施工後

主な推薦事由

<p>1 創意工夫 出来高の工夫</p> <p>ほ場の大区画化に伴い、地形勾配のあるほ区では道路と小段の間に段差が生じるため、草刈り等の維持管理時に安全に小段に入れるよう小段と道路の間にスロープを設置した。</p> 	<p>2 創意工夫 新技術の採用</p> <p>集積した表土の土量計測を3D土量計測ソフトを使用することにより1人での作業となり効率化が図られた。また、計測用に台形集積が不要となり、表土の整形手間の省力化が図れた。</p> 
<p>3 地域貢献 道路清掃</p> <p>大雨により現場近隣道路に土砂が流出し、一般車両の通行に危険が生じるほか、付近民家へ飛び石の危険があるため、道路など公共施設の清掃活動を行うことで周辺地域の環境保全に寄与した。</p> 	<p>4 地域貢献 イメージアップ</p> <p>現場掲示板にイメージアップポスターを掲示し、施工前と施工後のイメージ図を作成した。地域住民へ工事内容を分かりやすく伝え理解を得られることで、工事を円滑に進めた。</p> 
<p>5 地域貢献 防草シート撤去</p> <p>工事施工前のほ場内支障物撤去は、各所有者が行うことを原則としているが、遠隔地に居住している所有者や高齢者などのほ場内にやむを得ず一部残されていた防草シート等を撤去し、円滑な工事進捗に寄与した。</p> 	<p>6 困難克服(1) 厳しい施工条件の克服</p> <p>切土部分から発生した多くの転石を、基盤整地の際、転石を選り分け、営農の支障とならない深い部分の基盤へ流用した。</p> 